



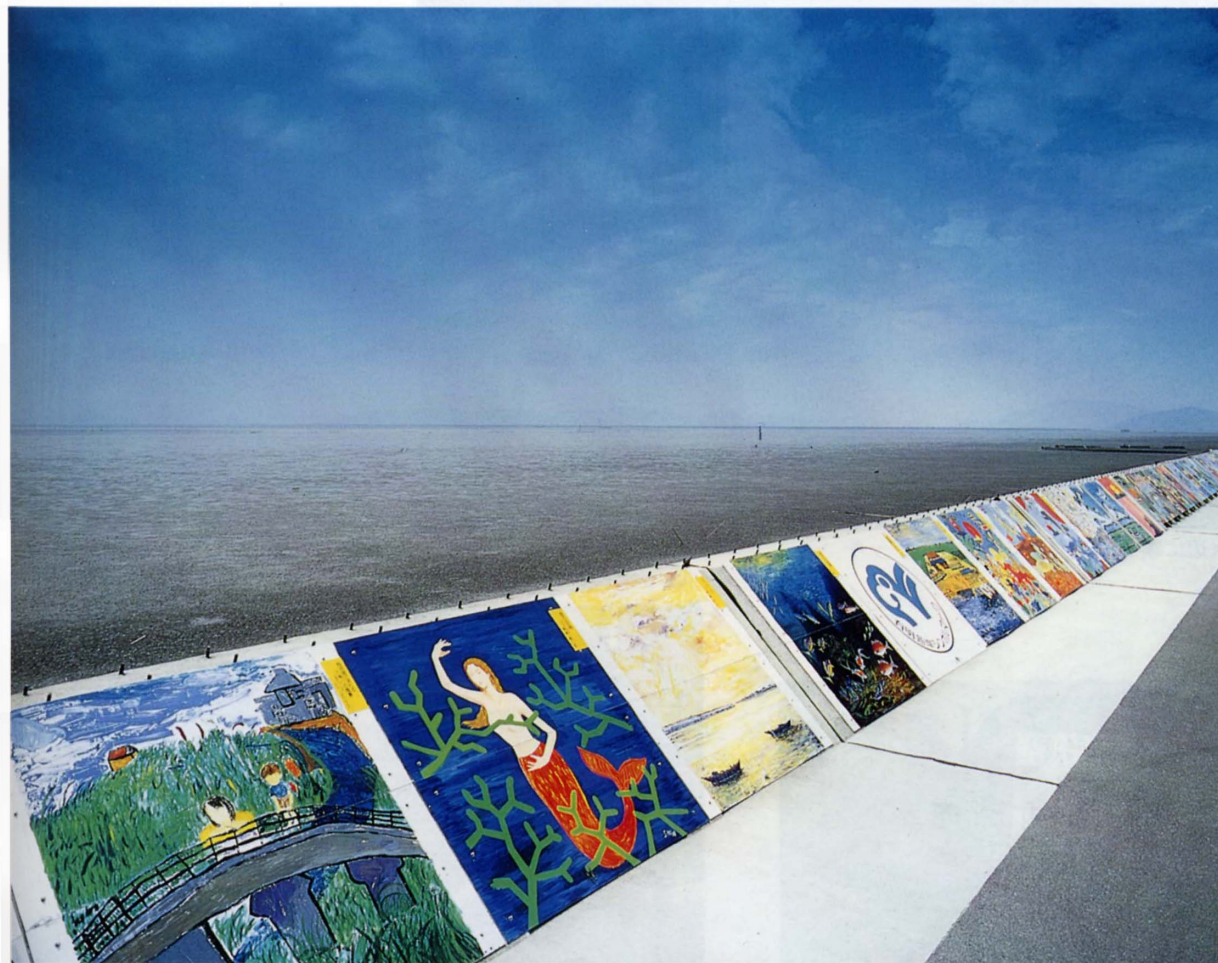
家族連れで見学に訪れる人も多い



整備前の海岸



干潟に向かって連なる作品群



DATA・BOARD ③4

- ① 佐賀県佐賀郡東与賀町有明東与賀海岸
- ② 延長：約600m
- ③ JR長崎本線佐賀駅からバスで30分・住吉下車徒歩45分、同佐賀駅からバスで25分・東与賀町役場下車し車で約10分、九州横断自動車道長崎大分線佐賀大和ICから車で約40分
- ④ 干潟いこいの広場、紅楽庵、東与賀海岸展望台、松土居公園ほか
- ⑤ ふれあい夏まつり、シチメンソウまつり



東与賀海岸一帯には広大な干潟が広がり、多くの野鳥や魚介類、塩生植物が見られるが、海岸にはコンクリートの堤防が築かれており、人と海とを隔てている。この海岸を訪れる人が増えつつある中で、海岸堤防周辺の美観を保持するとともに、海とふれあい、親しむ場として生まれたものが「干潟ギャラリー」である。長大なカンバスに描かれた一枚一枚の絵は、町内外から広く募集したもので、子供たちからお年寄りまで幅広い人々の作品が展示されている。

計画当初は堤防の海側に絵を描くことも考えられたが、海辺にはシチメンソウが自生していることから、道路側に設置されることになった。また、屋外に飾るということで使用する絵の具の材質や制作方法にも工夫が重ねられた。

壁画制作は誰でも希望することができ、自分が描いた絵が展示されることで、まちづくりに参加するという意識も高まるとともに、コンクリートの壁面が海岸を訪れた人の目を引くギャラリーに変わった。